

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	モジラ・アルク かごしま			
○保護者評価実施期間	R7年1月10日 ~ R7年1月24日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	R7年1月20日 ~ R7年1月24日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月28日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童指導員及び専門職など多職種が連携を取り、利用児の支援を行っています。	各専門分野の視点からさまざまな意見を出し合い、活動内容から組み立てて支援を行っています。	今後も職種間の連携に努め、よりよい支援を行います。
2	活動支援プログラムの構築ができています。	放課後等デイサービスの5領域を踏まえ、月案から週案へ落とし込みを行い、スタッフの強みを活かした支援が行われています。	小学校高学年の支援に対して、社会性を中心とした支援が実施できるよう努めていきます。
3	視覚的支援の充実です。	日々のスケジュールや時間を視覚化し、ひとりで確認して次の行動に移れるよう工夫しています。「声のものさし」や「距離感」の視覚的支援を貼り、確認できるようしています。	更なる支援の充実を行います。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報発信が始まったばかりです。	現在Instagramを使用して、情報を発信してい。	定期的な更新を行っています。
2	避難訓練の周知ができていません。	避難訓練の実施日が事前に伝えられていなく、参加できる利用児に限られてしまいます。	安全計画により、防災訓練を年2回以上として事前に避難訓練の周知を行います。
3			